

令和4年度（2022年度）行政評価シート【個表】

令和 4 年 5 月 25 日

評価対象事業		評価者	障害福祉課長 竹内 雅貴	
健福-34	障害者施設管理運営事業	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	主管課	障害福祉課
		<input type="checkbox"/> 法定受託事務	関連課	発達支援室
総合計画上の位置付け	分野	健康福祉	施策の方針	多様性のある福祉サービスの充実

1 事業の目的

対象	知的障害者、障害児等
意図	知的障害者の日常生活上の支援及び生活能力向上のために必要な支援、並びに就労に必要な支援及び訓練に関する業務を支援するため。
効果	知的障害者の社会性の向上を図る。 障害児通所支援事業等を行う施設の複数整備により、障害児等が安心して活動できる場が拡大するとともに、利用希望者の増加に対応する。

2 令和3年度(2021年度)に実施した事業の概要

<p>・鎌倉はまなみ建物を社会福祉法人に譲渡し民間施設としての運営を開始した。今後の賃貸料積算のため、土地面積の測量について、公的不動産活用課と調整を行った。</p>
---

3 事業を構成する事務事業(最小事業)実績

枝番号	事務事業	実施した主な事業 (主な経費等)	指標(単位)	令和3年度		令和4年度	達成度
				指標(実績値/目標値)		指標(目標値)	
				事業費(決算/当初)(千円)		予算額(千円)	
01	御成在宅福祉サービスセンター設備維持修繕料	設備維持修繕料	-	- / -	0 / 100	100	/
02	鎌倉はまなみ施設整備事業	施設整備(道路後退部分)委託料	-	- / -	0 / 0	293	/
03				/			
04				/			
05				/			
06				/			
07				/			
08				/			
09				/			
10				/			
		財源内訳	国県支出金	/			
			地方債	/			
			その他特定財源	/			
			一般財源	0 / 100		393	
			事業費の合計(千円)	0 / 100		393	
		人件費(千円)		2,276	2,306		

4 この事業に関わる職員数(毎年度4月1日時点)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
正規職員等	0.7	0.3	0.3			
会計年度任用職員	0.0	0.0	0.0			

## 5 評価結果

### (1) 最小事業評価

枝番号	事務事業	指標分析の推移、 目標未達の理由	上位施策にどう寄与したか、 構成する事業としての妥当性	事業実施上の課題、改善点
01	御成在宅福祉サービスセンター設備維持修繕料	市の所有する施設を維持修繕する事業で指標の設定に適さない。	市の所有する施設を維持しているため必要な事業である。	外壁等にアスベストが含有されているため修繕の際には注意が必要である。
02	鎌倉はまなみ施設整備事業	民営化した建物等を管理するもので指標の設定に適さない。	民間施設としての運営に移行したが、地域の障害福祉に継続して寄与している。	土地の賃借料は移譲後3年は無料としたが、敷地に課題が残り、賃借料の徴収に向けては土地の測量等が必要である。
03				
04				
05				
06				
07				
08				
09				
10				

### (2) 視点別評価

効率性	事業費の削減余地はないか		1 事業費の削減余地はない
	事業の外部化(民営化・業務委託等)はできないか		1 実施済み
	関連・類似する事業の統合はできないか		3 統合できる事業はない
妥当性	各事業の実施に対する市民ニーズはあるか		1 市民ニーズは変わらずにある
	民間によるサービスで代替できる事業はないか		1 民間によるサービスで代替できる事業がある
有効性	事業の上位施策に向けた貢献度はどうか		1 目的達成のために適切な手段(最小事業)である
公平性	受益者負担は公正・公平か		○-2 適正な受益者負担を導入している
協働	市民等と協働して事業を展開しているか	△.協働未実施	△-2 市民等と協働して実施する事業はない
			協働実施済の場合のパートナー

### (3) 総合評価 ※最小事業評価を踏まえて、今年度以降の取組方針等を記載する

<p>【今後の方針】 <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 改善・変更 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止</p> <p>民間移譲後の鎌倉はまなみの施設運営に注視し、土地利用に関しては、今後の費用徴収に向け測量等の準備を進めて行く。御成在宅福祉サービスセンターの建物の維持管理を行う。</p>
--

**【参考】**

**◎事業実施に係る主な指標**

指標(単位)							単位	
指標設定理由	年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	
	目標値							
	実績値							
	達成率							

指標(単位)							単位	
指標設定理由	年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	
	目標値							
	実績値							
	達成率							

**◎他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)**

比較事項							
団体名	鎌倉市						
他市実績							

当該事業実施に伴う 他市比較に関する考え方	
--------------------------	--